

尾道市立重井小学校

学校教育目標

確かな学力と豊かな心を備えた、心身共にたくましい児童(重井の健児)の育成

建学の精神： 培根達支

明治6年「振徳学舎」として、善光寺内に設置された本校は、明治8年8月に重井小学校と改称し148年の歴史を刻んできた。明治31年に「培根達支」の旗立石が設置されている。「培根達支」とは、中国の哲学者である朱子が編纂した「小学」の序文の一節「建学立師、以培其根、以達其支」に基づく。人生を豊かにし、学問を大成させるには、生き方の根本、学びの基礎・基本を若いうちにしっかり養いそだてることが重要であると述べたもので、「根を培えば、おのずから枝に達し、大樹となって栄える。」と教示している。

重井小教育は、この「培根達支」を建学の精神とし「学び合い、努力する子」「豊かな心で、ふるさとを愛する子」「健康を守り、体力を伸ばす子」の育成に励み、「重井の健児」としてふるさとを愛し、グローバル、ローカルに活躍するための人間力を育む教育を実践する。

〈集いの心得〉

時を守り 場を清め 礼を正す

めざす児童像

学び合い、努力する子

- 目標を立て、努力し、最後までやりきる子
- 自ら「問い」を立て、主体的・協動的に学ぼうとする子

豊かな心で、ふるさとを愛する子

- 自ら考えて役に立つことを実行し、感謝の気持ちを大切に子
- 地域の良さを学び、地域に誇りを持つ子

健康を守り、体力を伸ばす子

- 規則正しい生活習慣を意識し、実践する子
- 進んで運動をし、体力向上に努める子

めざす教師像

授業改善に努める教師

- 教職員と協働し、親和的な学級集団作りに主体的に取り組む教師
- 主体的で対話的な深い学びを実践し、児童の学びの実態から授業改善を図る教師

児童の個性を伸ばす教師

- 児童の主体性を育むことができる教師
- 個々の児童の良さを引き出すことができる教師

服務規律を遵守し、信頼される教師

- 児童の手本となる所作・言動ができる教師
- 「チーム重井小」の一員として協働できる教師

本年度の取組

研究主題

児童の調整力と実践力を高める指導の工夫
～ 児童が自ら「問い」を立て、主体的に考える学びの創造 ～

確かな学力

☆授業力の向上

- ・協働解決の場面の充実
- ・めあてと振り返りの充実を基にした授業改善

☆家庭学習の定着

- ・繰り返し学習の徹底
- ・主体的な学びの基本となる自主学習の推進

☆特別支援教育の推進

- ・校内委員会の充実
- ・専門機関との連携推進

豊かな心

☆感謝と思いやり

- ・学校・地域で自分から挨拶のできる子
- ・進んで周りの人を助け、協力することのできる子

☆キャリア教育の推進

- ・「ふるさと学習」を柱とし、地域の良さを生かした取組の推進

☆保小中連携の充実

- ・自己有用感を育成する連携活動の推進

健やかな体

☆生活習慣の徹底

- ・早寝、早起き、朝ごはんの取組の継続

☆体力づくりの場の設定と継続

- ・しげいっ子タイムの計画的な種目設定と実施
- ・体育の授業における体力づくりの推進

☆食育の推進

- ・朝ごはんの取組の継続
- ・地域の食文化への取組

信頼される学校

☆情報発信

- ・学校だより、学級通信
- ・ホームページの充実

☆保護者・地域との連携

- ・保護者・地域の方と連携した計画的な教育活動の推進（学校・家庭・地域で共に育む教育）
- ・学校関係者評価委員会、学校評議員会の推進

重井教育9年間を通して培いたい資質・能力

【調整力】

- ・目標設定する力
- ・現状把握する力
- ・見通しを立てる力

【実践力】

- ・価値づける力
- ・試行錯誤する力
- ・継続する力

感動と笑顔があふれ、「学校に来て良かった」と児童が実感できる学校

— スクールプライド・シビックプライドの酉養育 —